



樹脂管用ワンタッチ継手

## QSジョイントクリア (QSJC)



### 施工性・作業効率UP!

「内径止水による止水性の向上」「施工性の向上および安定性」  
「コンパクト・軽量化」等により、さらに使い易くなりました。



前澤給装工業株式会社



「幻想と理想の海」

主な記事



宮城県管工業協同組合  
宮城県管工業協同組合理事長  
宮城県知事  
仙台市長  
仙台市水道事業管理者  
宮城県中小企業団体中央会会長  
宮城県建設産業団体連合会会長

役員一同  
佐竹 毅彦  
村井 嘉浩  
郡 和子  
高橋 新悦  
今野 敦之  
千葉 嘉春

平成30年宮管新年祝賀会を開催

## 今月の表紙

# 「幻想と理想の海」

粒来 綾香さん  
(仙台市立第一中学校 2年生)

平成29年度の“みやかん”の表紙には、「2016仙台市下水道フェア児童・生徒絵画コンクール入賞作品」の優秀作品を掲載しています。(学校及び学年は受賞時)

仙台市下水道フェアは、展示、実演、発表、体験などを通して、楽しみながら下水道と水環境について広く市民に知ってもらい、また考えてもらうイベントとして、仙台市下水道フェア実行委員会主催のもとで、平成5年から開催されており、その中で、市内の小・中学生を対象に「水」をテーマとした絵画コンクールが行われています。

表紙絵画・資料提供  
仙台市建設局

## 目次

・ 新年のご挨拶	宮城県管工業協同組合 役員一同……………	P 1
	宮城県管工業協同組合理事長 佐竹 毅彦……………	P 2
	宮城県知事 村井 嘉浩……………	P 3
	仙台市長 郡 和子……………	P 4
	仙台市水道事業管理者 高橋 新悦……………	P 5
	宮城県中小企業団体中央会会長 今野 敦之……………	P 6
	宮城県建設産業団体連合会会長 千葉 嘉春……………	P 7
・ 平成30年宮管新年祝賀会を開催……………		P 8
・ 平成29年度宮管親善ボウリング大会を開催……………		P 9
・ 「みやぎの建設技能グランプリ」功労賞を受賞……………		P 11
・ お知らせ		
冬季の転倒災害防止について……………		P 12
・ 青年部コーナー……………		P 14
・ 仙台と言えば…「玉虫塗」……………		P 16
・ PUMくんのこれ知ってる?……………		P 17
・ 役員ノート	(株)同和設備工業所 菅原 雅美……………	P 18
・ 組合のうごき……………		P 20
・ 組合員のうごき……………		P 22
・ 理事(役員)会報告……………		P 23
・ 投稿	(株)加納工業所 福田 幸穂……………	P 27
・ 健康だより……………		P 39
・ 国税だより……………		P 30
・ 広瀬川に架かる橋を訪ねて……………		P 33
・ 諺・漢字コーナー……………		P 34
・ 編集歳時記	(株)丸浩設備工業 遠藤 義郎……………	P 35

○裏表紙広告「前澤給装工業(株)」

くらしの快適を創造する

# 宮城県管工業協同組合

〔官公需適格組合〕

理事長 佐竹 毅彦

URL <http://www.miyakan.or.jp>

昭和22年4月18日設立 組合員116社・準組合員6社



〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町4丁目3番33号

(総務部) 電話 (022) 239-6711 FAX (022) 239-6601

経理課直通電話 (022) 239-6712

(資材部) 電話 (022) 284-3011 FAX (022) 284-8497

営業課直通電話 (022) 284-3010

(022) 284-3012

(工事部) 電話 (022) 284-5728 FAX (022) 284-5735

(修繕センター部) 南エリア (仙台市水道局大野田庁舎内)

〒982-8585 仙台市太白区南大野田29-1

電話 (022) 304-3316 FAX (022) 304-3318

北エリア (同国見庁舎内)

〒981-0942 仙台市青葉区貝ヶ森二丁目6-7

電話 (022) 277-2251 FAX (022) 277-2252

東エリア (同卸町庁舎内)

〒984-0015 仙台市若林区卸町二丁目3-1

電話 (022) 237-5114 FAX (022) 237-5120

# 謹んで新春のご挨拶を申し上げます

平成30年 1月

## 宮城県管工業協同組合

理 事 長	佐 竹 毅 彦
副 理 事 長	内 海 秀 透
専 務 理 事	藤 井 秀 男
常 務 理 事	吉 田 秀 之
	渡 辺 皓
	外 山 佳 嗣
	菅 原 雅 美
	小 林 照 和
	渡 辺 上 啓
	井 間 郎
	赤 岡 一
	松 本 三
	小 武 野 司
	中 大 田 鈺 丹
	大 浦 明
監 事	
	同
	同



## 新年のご挨拶



宮城県管工業協同組合  
理事長 佐竹 毅彦

明けましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
また、平素より、当組合事業に格別のご高配を賜り、誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

昨年9月1日付で、渡辺 皓理事長の後任として、理事会のご推挙により組合の理事長に就任致しました。浅学非才の身ですが、よろしくお願い致します。

当組合は、お陰様をもちまして昨年創立70周年を迎えましたが、あらためてその歴史の重みを痛感しています。歴代理事長をはじめとした諸先輩方が脈々と築き上げてこられた全国屈指の宮管組合を更に成長・発展させるべく、心血を注いで諸事業に取り組んで参りたいと考えております。

私の祖父は、組合の第二代・第四代理事長を務めさせて頂きましたが、当時は戦後間もない頃でしたので、震災によって焦土と化した仙台市の上下水道復旧のために、皆で力を尽くした時代だったのではないかと推測されます。そして、時代は大きく変わり、半世紀以上が経過して孫の私にそのバトンが手渡されたわけですが、そのことに思いを馳せますと感慨深いものがございます。

これまでの歴史を振り返ってみますと、オイルショック、バブル崩壊、水道法改正、リーマン・ショック、そして宮城県沖地震と東日本大震災という2度の大きな災害等々、私どもの業界を取り巻く環境は、決して平坦ではありませんでした。中でも、業界にとって大きな転換期となった改正水道法の全面施行から20年が経過しましたが、今また指定店の更新制度などを盛り込んだ改正が行われようとしており、新たな局面を迎えつつあります。今年、法改正が実現できるよう期待し、その動向を注視していきたいと思っております。

あの震災から今年で7年目を迎え、地元管工事業界の復興需要はだいぶ落ち着いてきましたが、全国各地では毎年のように災害が発生しています。社会資本整備の重要性は益々増しており、今後は建設業の担い手確保に向けて、国土交通省が主導する新3K（給与・休暇・希望）の実現や働き方改革への取り組みなど、業界全体で時代の波を的確に捉えていくことが大事だと考えております。

また、組合の運営につきましては、資材の共同購買・販売事業の推進、官公需の拡充、福利厚生事業の充実など、組合員の皆様によりを実感して頂けるよう進めて参る所存です。加えて、組合組織の強化という観点から、同業企業に対しまして組合への加入促進を図り、さらには市民や業界外へも組合の存在をアピールし、宮管のブランド力を高めていきたいと考えております。

結びに、組合員の皆様と共に地域のライフラインを担っているという気概を持って諸事業に取り組んで参りますので、何卒格別のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 復興の総仕上げに向けて



宮城県知事  
村井 嘉浩

明けましておめでとうございます。新しい年を迎えるに当たり、県民の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

昨秋に行われた知事選挙において、私は県民の皆様の御支持をいただき、引き続き県政運営を担わせていただくことになりました。4期目の重責を痛感するとともに、選挙期間中にお聞きした県民の皆様の声に応えるため、県政の様々な課題に力強く、きめ細かく着実に取り組んでまいります。

昨年は、全国高等学校総合体育大会「南東北インターハイ」や全国高等学校総合文化祭「みやぎ総文2017」が開催され、本県高校生の活躍が私たち県民に多くの感動を与えてくれました。また、全国和牛能力共進会宮城大会では宮城の代表牛が「第2区」で堂々の一位に輝き、仙台牛の品質の高さを日本全国へアピールすることができました。さらには、三陸縦貫自動車道の延伸や気仙沼市立病院の新病院開院など、震災からの復興が着実に進み、商用水素ステーションの開設や新ブランド米「だて正夢」のプレデビューなど「創造的な復興」に向け取り組んできた成果が形となって現れた年でした。

今年は、「宮城県震災復興計画」の総仕上げとなる「発展期」(3年間)の最初の年になります。「発展期」においては、復興を一層加速させるとともに、「宮城の将来ビジョン」に掲げた将来像の実現に向け、戦略的に取組を推進していかなければなりません。そのため、「震災復興の総仕上げ」、「地域経済の更なる成長」、「安心していきいきと暮らせる宮城の実現」、「美しく安全なまちづくり」を政策推進の基本として、復興に向けた施策に最優先で取り組むとともに、未来を担う子どもたちへの支援や人口減少対策など地方創生の取組も併せて推進してまいります。

まず、「震災復興の総仕上げ」では、災害公営住宅の整備が進む現在も、いまだに多くの被災者の方々が応急仮設住宅などでの不自由な生活を余儀なくされていることから、一日も早く恒久的な住宅に住めるよう全力を挙げて取り組んでまいります。地域によって復興の進捗に差が生じる中、被災者一人一人に寄り添った生活支援を行うため、応急仮設住宅や災害公営住宅で暮らす方々への見守り活動や心のケアなどに取り組む、住民相互による地域コミュニティの形成を支援してまいります。

「地域経済の更なる成長」では、国内外からの新たな企業の立地や投資を促進するとともに、情報通信技術の活用による生産性向上や人材育成への支援などにより、県内中小企業の競争力強化を進めてまいります。

「安心していきいきと暮らせる宮城の実現」では、看護師等の医療従事者の確保により地域医療体制の整備を推進するとともに、誰もが地域で安心して暮らせる社会の実現を目指し、保健・医療・福祉分野の連携による地域包括ケア体制の構築を進めます。

最後に、「美しく安全なまちづくり」では、防潮堤の整備や防災道路ネットワークの構築を推進するほか、圏域防災拠点間のネットワークを形成し、広域的な防災体制を整備してまいります。

震災から間もなく7年が経過いたします。震災前の状態に戻す「復旧」にとどまらない「創造的な復興」をさらに進め、一人一人が輝く、元氣な宮城を県民の皆様とともに築き上げてまいりたいと考えておりますので、今後とも御理解と御協力をお願い申し上げます。

## 新年のご挨拶



仙台市長  
郡 和子

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

宮城県管工業協同組合ならびに組合員の皆さまにおかれましては、日頃より市民の健康と生命を守る重要なライフラインである上下水道の安定運営に、様々なご支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

昨年8月の市長就任以来、様々な課題に市政の舵取り役として全力で取り組んでまいりましたが、あらためて自治体の長として課せられた使命とその責任の重さに、身の引き締まる思いを感じております。今後とも、就任当初の気持ちを忘れることなく、市政運営に取り組んでまいりますので、関係各位のご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、本年で東日本大震災発生から7年が経過いたします。これまで、震災に深く傷つきながらも、市民の皆さまが立ち上がり、地域、自治体、各種団体も含め、一丸となって復興を押し進めてまいりました。

現在、本市の復興事業は着実に進捗し、被災された多くの方々が新たなお住まいで新年を迎えられたことと存じますが、今後も、住宅再建後のコミュニティ支援や心のケアなど、お一人お一人の心に寄り添いながら丁寧な対応に努めてまいります。

併せて、東部沿岸部の集団移転跡地利活用や県道塩釜亘理線のかさ上げなど、本市が進める防災・減災のまちづくりを更に進めてまいりますので、貴組合ならびに組合員の皆さまには、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

一方、本市がおかれている現状に目を向けますと、人口減少・少子高齢化社会の到来が間近に迫る中、取り組むべき課題は多岐にわたり山積しています。

これからのまちづくりは、都市基盤となるインフラ整備はもちろんのこと、学びの環境の整備、地域福祉の充実など、対処すべき幅広い課題に対し、的確かつスピード感をもって取り組んでいかなければなりません。

すべての市民が健やかに安心して暮らせるまちの実現に向かい、復興を成し遂げ、その力をもって様々なハードルを乗り越えるべく、本年も各般の施策を実施してまいります。

また、本市は政宗公以来多くの先達が培ってきた「伊達文化」、杜の都としての緑豊かな都市環境や学都としての知的資源など、誇るべき都市個性があります。これらの魅力をさらに磨き上げるとともに、本市の文化発信の象徴である定禅寺通の活性化や地下鉄沿線の土地利用の促進などにより新たな人の流れを創出し、彩りと活力があふれるまちづくりに努めてまいります。

加えて、交流人口の拡大に向けて、国際会議の誘致を進め、東北各地域との観光連携を強化することなどにより、東北全体の集客力向上を推進するとともに、本市の活力の持続的発展に不可欠な経済の活性化対策として、地元企業への支援、起業や創業の促進などに取り組んでまいります。

今後も、108万市民の皆さまと手を携えながら、本市の持つ多彩な資源を育み、磨き、未来へつなぐため全力で挑戦し、仙台の明るい未来を目指したまちづくりに取り組んでまいりますので、貴組合ならびに組合員の皆さまには、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この一年が、皆さまにとって実り多き一年になりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

## 新年のご挨拶



仙台市水道事業管理者  
高橋 新悦

明けましておめでとうございます。

宮城県管工業協同組合ならびに組合員の皆さま方におかれましては、希望に満ちた穏やかな新年を迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より水道という重要なライフラインを維持し、市民生活や地域産業を支えるためにご尽力いただいておりますことに心より御礼申し上げます。

東日本大震災の発生からまもなく7年が過ぎようとしております。本市では、甚大な被害を受けた沿岸地域の復旧をはじめ、防災集団移転事業、東部地域の利活用など、各種整備事業に取り組んできたところでございます。工事に携われた組合員の皆さまは、昼夜を問わずご尽力により、これらの事業の進捗を支えていただきましたことに、改めて深く感謝申し上げます。

今後も引き続き、本市が進める防災・減災に向けた都市基盤の整備の取り組みにあたりまして、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、現在の水道事業におきましては、給水人口の減少や社会全体での節水意識の向上等により水需要が低迷を続けており、非常に厳しい経営を余儀なくされております。こうした状況下でも、浄水場や配水池の老朽化や大規模災害の発生に対応するため、水道施設の更新等に向けて高度なマネジメントが求められております。

一方で、お客様のご理解と信頼の上に成り立つ公営企業として、多種多様なニーズを的確に把握し、効果的に事業運営に反映するなど、厳しい環境にあってもより質の高いサービスを実現しなければなりません。

このような状況を踏まえ、今後直面するであろう様々な課題に的確に対応するため、仙台市水道局では、現在、「仙台市水道事業中期経営計画（平成27～31年度）」に基づき、様々な事業に取り組んでおります。

震災の経験と教訓を踏まえた対策としては、災害に強い強靱な水道づくりを目指し、荒巻配水所の更新、茂庭浄水場配水池の耐震工事や、秋保・坪沼地区の水源二系統化、中田、八幡地区の配水ブロックの再編など、水運用機能の強化に取り組むとともに、市内の指定避難所に対し、地域住民による応急給水が可能となる災害時給水栓の設置拡大を進め、平成30年度末までに市立小学校111校への整備を完了いたします。

加えて、地域の皆さまや他都市との連携強化を図るため、地域の防災訓練における災害時給水栓の操作説明や、災害時の相互応援協定を締結している札幌市、東京都、新潟市との定期的な合同訓練を実施し、災害対応力の向上に力を入れてまいります。

さらに、将来的に水需要が減少していく厳しい経営環境においても、健全で安定的な経営を持続できるよう、予防保全による水道施設の適正な維持管理や、計画的な更新、統廃合等、アセットマネジメントの取り組みを推進し、限られた経営資源を有効に活用できるよう適切なマネジメントを行ってまいります。

本年は、中期経営計画の4年目にあたります。最終年に向けて、各種事業の円滑かつ着実な推進に取り組むとともに、これからも安全で良質な水道水を安定的に供給していくという責務を的確に果たすため、力を尽くしてまいりますので、貴組合並びに組合員の皆さまには、本年もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりましたが、宮城県管工業協同組合の更なるご発展と、組合員の皆さまのますますのご活躍とご健勝を心より祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

## 新年のご挨拶



宮城県中小企業団体中央会  
会長 今野 敦之

明けましておめでとうございます。宮城県管工業協同組合の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのことと存じ、心からお慶び申し上げます。旧年中は、本会の事業運営にあたり、貴組合の皆様には多大なご支援、ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、2017年の経済情勢は米国が政策課題の実現遅れで予想を下回る成長となったものの、欧州経済は個人消費、設備投資ともに堅調に推移、中国経済はサービス業が成長を牽引し、政府目標の「6.5%前後」を達成するなど概ね拡大局面が続きました。また、国内では夏場の天候不順による消費の減少があったものの、製造業では電気機械や自動車部品を中心に生産が回復、インバウンド需要は、アジア新興国の所得拡大の持続と国内の宿泊施設増加など受入環境整備の進展から堅調に推移しました。

しかし、国内企業の99.7%を占める中小企業・小規模事業者、とりわけ首都圏以外の地域企業においては、少子高齢化に伴う国内市場の縮小、グローバル化の急速な進展、避けて通れない環境問題への対応、深刻化する人材確保難等の様々な経営課題が山積するなど厳しい経営環境が続いており、各企業において経営基盤強化や持続的な成長に向け、生産性の向上、取引力の強化、コスト削減等に積極的に取り組んで参りました。

政府は、中長期の発展に向けた重要課題として「生涯現役社会」の実現のため、働き方改革、人材投資・育成、女性の活躍推進等による生産性の向上を図るべく、各種の施策を展開しており、今後も海外経済の不確実性や金融資本市場の変動に注意しつつ、緩やかな景気回復を目指していくものと思われれます。

こうした状況の中で、経営資源に大きな制約のある中小企業・小規模事業者が、難問山積の困難な状況を乗り越えるためには「連携の力」が有効な手段の一つであり、今こそ組合等の連携組織がその力を発揮する時であり、働き方改革等の施策や2020年の東京オリンピック・パラリンピックを新たな成長の機会と捉え、一層組織力の強化を図っていくことが求められます。

本来、組合等の連携組織の目的は個々で解決できない課題を相互扶助の精神のもと、組織の力で解決することが基本であります。この原点に立ち帰り、厳しい状況におかれている中小企業・小規模事業者が「連携の力」で課題を解決し、振興・発展するとともに地域の活性化にその力を十分に発揮していただくため、組合及び連携組織の専門支援機関である中央会といたしましては、更なる支援活動の充実・強化を図って参る所存であります。

また、引き続き宮城県の震災復興計画と連動し、被災地での新たなまちづくりやインフラ整備、失われた販路回復や原材料の高騰、人手不足等の支援を強化継続して参ります。

貴組合におかれては、引き続き本会へのご支援ご協力を賜りますことをお願い申し上げますとともに、皆様の飛躍発展を心よりご祈念申し上げ、新春のご挨拶といたします。

## 新年のごあいさつ



宮城県建設産業団体連合会  
会長 千葉 嘉春

新年明けましておめでとうございます。

宮城県管工業協同組合の皆様方には、お健やかに新春をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げますとともに、昨年4月に創立70周年を迎えられましたことに心よりお慶びを申し上げます。

また、常日頃より当連合会の事業運営に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、東日本大震災から間もなく7年、着実に復興への歩みを進めておりますが、宮城県公共土木施設の完成率が22%（10月末現在の金額ベース）と復興へは道半ばの状況であり、震災を風化させることなく、引き続き官民の総力を結集した取り組みが求められております。

近年は、異常気象等による激甚化・局地化・集中化する災害等が頻発、各地に甚大な被害をもたらし、地域を熟知し地域に密着する地域建設産業が、災害時等に真っ先に駆けつけ、地域の安全・安心の確保のための活動を展開しておりますことから、まさに地域の町医者的に活動する重要な役割を担っております。加えてインフラの更新時期が迫っている老朽化対策等、住民の安全・安心で快適な暮らしのための国土強靱化を担う重要な役割を果たすのも建設産業であります。

一方で、少子高齢化を背景に労働力人口が減少する中で、一億総活躍社会を構築すべく「働き方改革実行計画」が策定される等、将来の担い手確保は全産業において大きな課題であり、特に建設産業界における将来の担い手確保・育成が今後の建設産業の維持発展、そして明るい未来へとつながる最重要課題であることから、新たな建設産業の3K（給料・休日・希望）を掲げ、官民挙げての建設産業で働く方々の環境改善、処遇改善等の各種施策の取り組みが展開されており、昨年7月には10年後の建設産業を見据えた「建設産業政策2017+10～若い人たちに明日の建設産業を語ろう～」がとりまとめられたところであります。

さらに、技能者の就労履歴を蓄積し適正な評価のもとに処遇改善を図るための「キャリアアップシステム」の運用も、本年10月より開始される予定であり、社会保険加入対策としても、標準契約約款の改正により社会保険未加入に対して違約罰を課す対策も講じられる等、年々加入率も上昇しており着実に浸透が広がっております。

当建産連と致しましても、「現場の見える化」や「子どもたち、家族、一般に対する現場体験」等の各種企画を展開するとともに、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」による建設技術を今後さらに推進を図り、「働き方改革」を進め、他産業にも負けない将来の担い手確保・育成に向けて時期を逸することなく取り組んで参る所存であります。

これからも人々の生活が続く限り存続し重要な役割を果たすのが建設産業であります。復興の進展や今後の維持管理・更新時代を迎え、生活基盤を支える貴組合員の活躍の場がさらに広がって参るものと思われれますことから、しっかりと担い手を確保し、生涯を託せる魅力ある産業づくりに貴組合とも連携し一体となって進めて参りたいと存じます。

最後になりますが、建設産業界発展に向けてなお一層ご活躍をされますことを念願し、また、貴組合並びに組合員皆様がさらに飛躍発展されますことを心から祈念し新春のあいさつといたします。

## 平成30年宮管新年祝賀会を開催



佐竹理事長

1月11日(木)、仙台市青葉区の勝山館において、恒例の新年祝賀会を開催したところ、来賓及び組合員等合わせて178名が出席した。

祝賀会は、午後5時30分に千葉総務課長の司会で開会し、はじめに佐竹理事長から、

「私どもの組合は、お陰様で昨年創立70周年を迎えたが、改めてその歴史の重みを痛感している。これまでの歴史は、決して平坦なものではなく、中でも業界にとって大きな転換期となった改正水道法の全面施行から20年が経過したが、今また指定店の更新制度などを盛り込んだ改正が行われようとしており、新たな局面を迎えようとしている。今年、法

改正が実現できるよう期待し、その動向を注視していきたい。

組合の運営については、組合員の皆様にメリットを実感して頂けるよう進めていきたいと思っている。加えて、組織強化の観点から、加入勧奨を図って参るので、ご協力をお願いしたい。さらには、市民や業界外へも組合をアピールし、宮管のブランド力を高めていきたい。組合員の皆さまと共に、地域のライフラインを担っているという気概を持って諸事業に取り組んでいく」と挨拶があった。



村井宮城県知事



伊藤仙台市副市長



東北地方整備局二橋建政部長

続いて、村井嘉浩宮城県知事から「一日も早く復興が終えられるように、また、単に元に戻すだけではない創造的な復興を遂げられるよう進める。上水・工業用水・下水の民間委託を計画しているが、管路については変わらず県が行っていくので、引き続きご協力をお願いしたい」、仙台市長(代理：伊藤敬幹副市長)から「日頃より上下水道を支えて頂いていることに御礼申し上げる。水道事業を安定的に運営していくためには高い技術力と使命感を持つ貴組合との連携が不可欠であるので、今後共力強いご支援をお願いしたい」、国土交通省東北地方整備局の二橋宏樹建政部長から「東日本大震災からの復旧・復興工事に多大なる尽力と貢献を頂いていることに感謝申し上げますと共に、改めて敬意を表したい」と水道のライフラインを守っていることや震災の復旧・復興工事に対する感謝の言葉と、今後ますますの発展を期待する旨の祝辞を頂戴した。

また、中島源陽宮城県議会議員と斎藤範夫仙台市議会議員からも挨拶を頂き、高橋新悦仙台市水道事業管理者による乾杯の発声で開宴した。

出席者は、新年の挨拶を交わして和やかに歓談し、午後7時すぎ、当組合の内海副理事長、藤井専務理事、吉田常務理事が登壇、内海副理事長の三本締めで盛会のうちにお開きとなった。



高橋水道事業管理者

## 平成29年度宮管親善ボウリング大会を開催



菅原委員長

11月14日(火)、仙台市宮城野区のコロナキャットボウル仙台店において恒例の宮管親善ボウリング大会を開催したところ、昨年度を上回る多くの方々に申込みを頂き、組合員従業員等総勢107名が腕を競った。この大会は、福利厚生事業の一環として総務・厚生委員会が担当している。

大会開始時刻の午後6時30分、氏家利明委員の司会のもと、はじめに菅原雅美委員長から挨拶があり、続いて、ボウリング場の担当者からルール説明が行われ、5分間の練習ボールの後、一齐にスタートした。各レーンでストライクやスペアが出ると歓声があがり、拍手やハイタッチをする場面も多く見られ、1時間半にわたって大いに盛り上がった。

表彰式では、相澤良朋委員の司会のもと、組合を代表して藤井専務理事から挨拶があり、高田浩之委員が成績発表を行い各賞景品を手渡した。最後に発表された男女別の個人戦は、(株)安達工業の高橋健さんと飯野幸江さんが優勝し、団体戦も(株)安達工業が栄冠を勝ち取った。全ての表彰を終えた後、渡辺好啓副委員長から閉会の挨拶があり、散会となった。

なお、個人戦及び団体戦の結果は次のとおり。



### [個人戦：男性の部]

順位	氏名	会社名	1 G	2 G	TOTAL	HDCP	HD込
優勝	高橋 健	(株)安達工業	178	219	397		397
準優勝	前塚 芳貴	(株)安達工業	182	208	390		390
第3位	東海林拓斗	(株)仙塩管工事センター	214	174	388		388
第4位	渡辺 治美	(株)いづみ衛生施設工業	175	158	333	20	353
第5位	稲垣 千浩	(株)丹野設備工業所	162	171	333		333

### [個人戦：女性の部]

順位	氏名	会社名	1 G	2 G	TOTAL	HDCP	HD込
優勝	飯野 幸江	(株)安達工業	184	164	348	50	398
準優勝	安部 香織	渡辺建設工業(株)	113	149	262	50	312
第3位	伊藤美智代	(株)宮城日化サービス	118	122	240	50	290
第4位	高橋 静穂	(株)ヨネヤマ設備	94	139	233	50	283
第5位	石川みゆき	(株)いづみ衛生施設工業	114	112	226	50	276



男性の部優勝の高橋さん



女性の部優勝の飯野さん

[団体戦]

順位	会社名	1 G	2 G	TOTAL	HDCP	HD込
優勝	(株)安達工業	707	757	1464	50	1514
準優勝	(株)丹野設備工業所	543	539	1082		1082
第3位	(株)日幸商會	531	493	1024	50	1074



団体戦優勝の安達工業のみなさん

## 「みやぎの建設技能グランプリ」 功労賞を受賞 ～中央管工業(株) 黒田 勉 氏～



黒田氏

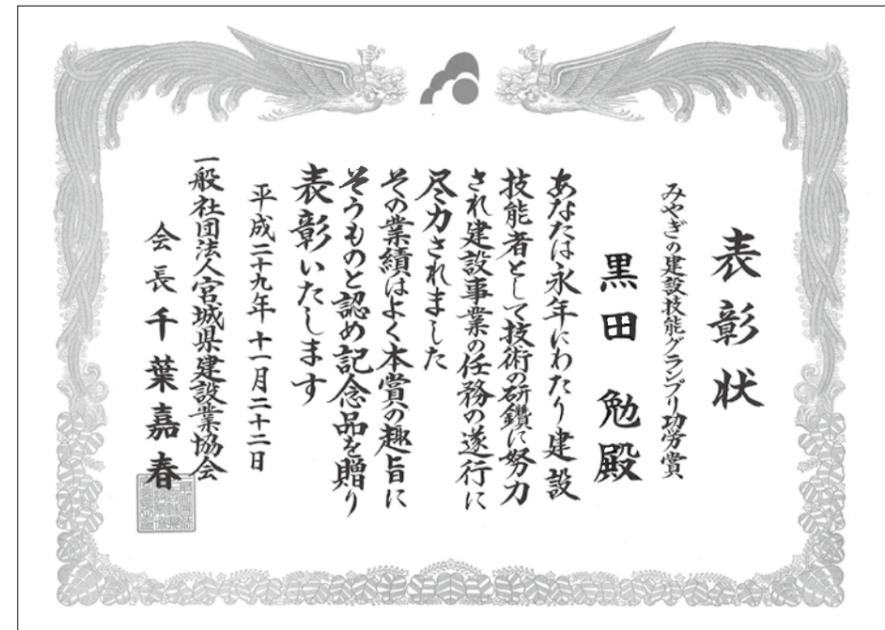
11月22日(水)、仙台市青葉区の宮城県建設産業会館において、「平成29年度宮城県建設雇用改善推進大会」が開催され、席上、組合員中央管工業(株)の黒田勉氏が「みやぎの建設技能グランプリ」功労賞を受賞した。

この表彰は、優れた現場技能者を対象とし、「ものづくり」に携わる者の誇りと意欲を推進させ、その能力と資質の向上を図り、もって建設業の健全な発展に寄与することを目的に行われている。

黒田氏は、永年にわたり一貫して管工事業に従事し、優秀な技術・技能と豊富な経験に加え、責任感が強いこと、また部下からの信望も

厚く、後進の指導に尽力していること等が評価され、今回の受賞となった。

おめでとうございます。



「果し状」と「壘」の2種類の座金を同梱しています。

711-039-13 手裏剣蛇口

### Da Reya (ダ レヤ アイキャッチ水栓)

Da Reyaアイキャッチ水栓の開発コンセプトは「親子の会話」です。  
 優れた製品デザイン、秀逸な発想による空間づくりは素晴らしいことです。しかし、この水栓は「誰にでも発想できる既存の形」を題材とし、子供達が「自分にも発想できる」、「自分も作ってみたい」、「中身はどうなっているの」と考えてもらうことを狙っています。  
 そこから親子の会話弾めば、この製品を使って頂いたりリニューアル工事は大成功なのだと思います。幼少期に、このDa Reyaを目にした子供が、20年後に世界に通用するデザイナー、エンジニアになって欲しいという願いをこめて作りました。

株式会社 カクダイ 仙台営業所  
 〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目4番14号  
 TEL (022) 239-8371 FAX (022) 239-8370  
<http://kakudai.jp>

オプションで「花ハンドル」の蛇口に取り替えられます

**新発売!**

わずか40mm角柱! スタイリッシュな New デザイン。エクステリアの次世代型不凍水栓柱、選べる14色!

デザイン不凍水栓柱 *Ice Rouge* アイスルーージュ

株式会社 外村製作所 仙台支店  
 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町5-9-18 TEL 022-238-9110 FAX 022-238-9290

オプションで「花ハンドル」の蛇口に取り替えられます

職場での

# 「冬季の転倒災害を防止しましょう！」

## 『STOP！転倒災害プロジェクト』実施中

冬期間は積雪・凍結等を原因とする転倒災害が多発します。特に気温が下がる早朝に注意が必要です。各事業場におかれては冬期間の転倒防止に一層の取組をお願いします。

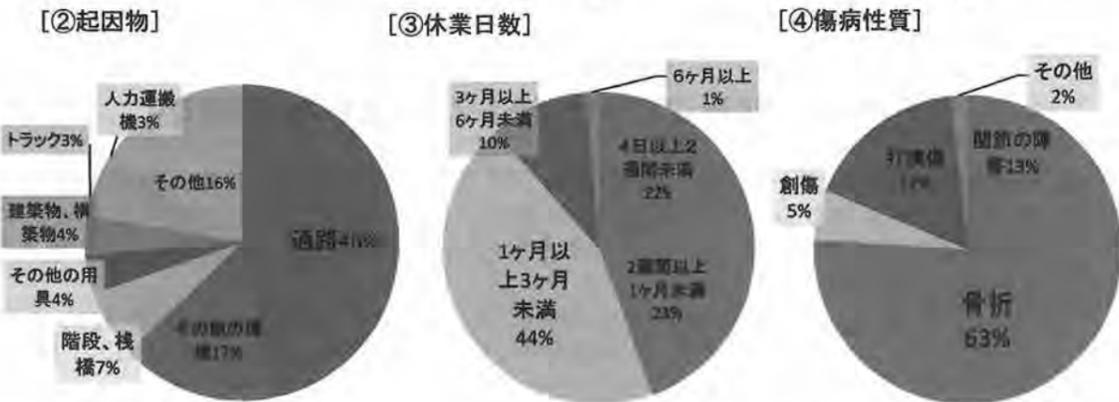
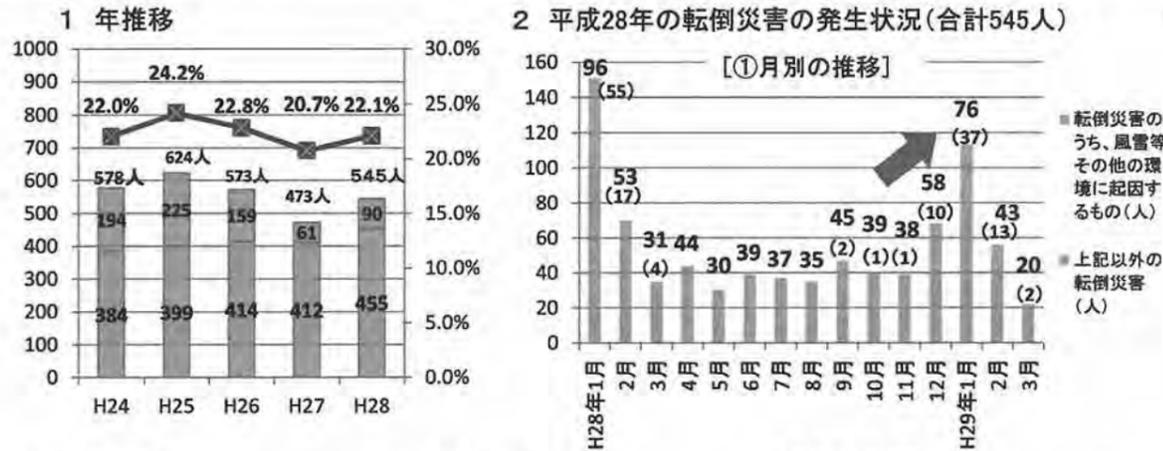
### 転倒災害発生状況

平成28年の転倒災害の発生件数は、545人と平成27年より増加しました。転倒災害の全災害に占める割合は、平成28年は22.1%と事故の型別では最も多く、そのうち、90人(16.5%)は、冬期間の積雪等気象要因に起因して発生したものです。

平成28年で最も発生件数が多い業種は商業、次いで、製造業、保健衛生業、運輸交通業となっています。商業ではその他の小売業が、製造業では食料品製造業、運輸交通業では道路貨物運送業、保健衛生業では社会福祉施設の割合が多くなっています。

また、起因物は通路が最も多くなっています。

転倒災害により骨折した者が63%を占めるとともに、1か月以上の休業に至る者が55%を占めています。



### 積雪・凍結による転倒災害の防止対策

- 安全管理体制等の確立**  
安全衛生委員会等において、冬期間の転倒災害防止について審議し対策を立てましょう。  
また、過去の転倒事例（ヒヤリハット事例）などから、会社敷地内、駐車場、出入口等の滑りやすい場所を確認し、構内安全マップ等を作成し関係者に周知しましょう。
- 安全な通路等の確保**  
屋外の階段、スロープ、屋外通路、駐車場までの経路等で、積雪・凍結により転倒災害が予想される箇所について、次のような措置をとりましょう。  
○降雪後は常に除雪し、積雪・凍結状態とならないよう努めること。  
○凍結が予想される場所は事前に凍結防止剤を散布しておくこと。  
○通路や出入口等で凍結しやすい場所は、凍結防止機能付きマット等を敷くこと。  
○積雪・凍結により滑りやすくなった場所には、滑り止めの措置（砂などをまく。）を講じること。  
○「凍結転倒注意」等の掲示物を掲げるなど、「見える化」により労働者の注意喚起を図ること。
- 滑りにくい履物の徹底**  
出勤時の履物について、滑りにくい（滑り止めの付いた）履物や、脱着式の滑り止め具の着用を推奨しましょう。  
また、敷地内での除雪作業中の転倒災害を防止するために、当該作業時の履物は、滑り止め材入り、ピン・金具付き・溝の深いもの等滑りにくいものを着用しましょう（できれば会社側で用意し着用させましょう）。
- 歩行上の留意点**  
積雪・凍結した地面や路面での作業や、歩行する場合には、次のような動作をとりましょう。  
○上着やズボンのポケットに手を入れたまま歩行しない。両手に物を持って歩行しない。  
○「足裏全体で急がず、ゆっくり歩く。」「歩幅を狭くして歩く。」「あらかじめ少し膝を曲げた状態で歩く。」など。  
○マンホール、側溝の蓋などの金属製の物の上は、積雪で滑りやすくなるので注意する。
- 天候に気を配る**  
天候による交通機関の遅れが見込まれる場合には、時間に余裕をもって出勤するようにし、落ち着いて作業するように心がけましょう。
- 安全衛生教育**  
冬期間の転倒災害防止について、労働者に対し、上記を踏まえた安全教育を適宜実施しましょう。
- 会社敷地外での対策（出先での転倒防止）**  
新聞配達、各種配送業務等に従事する労働者の転倒防止対策については、上記3滑りにくい履物の徹底のほか、4歩行上の留意点、5天候に気を配る、6安全衛生教育を参考としてください。

### 『STOP！転倒災害プロジェクト』2月は重点取組期間です

転倒災害を撲滅するため「STOP！転倒災害プロジェクト」を実施中です。重点取組期間となる2月には、チェックシートによる総点検を行い、安全委員会等での調査審議などを経て、職場環境の改善を図ってください（チェックシートはSTOP!転倒災害プロジェクトのサイトから入手できます）。

厚生労働省ホームページ⇒職場のあんぜんサイト⇒STOP!転倒災害プロジェクト  
《<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tentou1501.html>》



## 新年のご挨拶

宮城県管工業協同組合青年部連絡協議会  
会長 郷古孝雄 (有)藤英工業)

明けましておめでとうございます

日頃は、青年部活動に対してご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

また、あの震災から後数ヶ月で7年を迎え、県内をはじめ、県外からも応援を頂き、沿岸部は少しずつではありますが、元の姿以上に復興しております。ありがとうございます。

第13代青年部会長を仰せつかって3年6ヶ月が経とうとしております。任期も残り6ヶ月にて終わり、今年は新たな時代を迎える年でもあります。

会員皆様のご協力により各事業がスムーズに進められたこと、役員としての責任感を学ばせて頂いたこと、すべてに対して「ありがとう」の言葉を使わせて頂きたいと思っております。本当にありがとうございます。

私一人で青年部を運営することは絶対にできなかったことすし、諸先輩方の助言にて助けて頂いたことが多々あります。また、県内青年部の皆様をはじめ、宮城県中央会や全管連青年部など、様々な方々とお会いして、いろいろと勉強することができました。自分にはないもの、共感できること、ためになることや逆にためにならないこと、人に会うこと、話すこと色々…。

私は、どちらかと言えば人見知りの方でした。今も同じだと思います。周りから見れば、そんなことはないと思われるかもしれませんが、意外と人見知りなのです。何を話せばいいのだろう？話が止まってしまったらどうしよう？とかを考えてしまうのです。すると、知らず知らず遠のいてしまう自分があるのです。それでも代表としての責務があり、何とか話そうとするのです。少しでもアピールをしなくては…、代表として来ているのだから…と。皆さんも同じような経験をお持ちではないでしょうか？

代表者あるいは会長ともなれば、挨拶をお願いされることがあります。私は挨拶をする時、紙に書いての挨拶はほとんどしません。紙に書いての挨拶が苦手なのです。何故かというと、文章の一行を抜かしてしまったり、話が止まってしまったりして訳が分からなくなってしまうのです。

ある方に、どうすれば話し上手になるのかアドバイスを頂いたことがあります。その方には「誰だって壇上に上がれば緊張するよ！まずね、壇上に上がった人を見ないで廻りの壁を見る！何かあるのか見る！それから話を始める（最初はお礼、自分は何を話したいのか？伝えたいことは何なのか？そして最後もお礼）そうすると話せるよ！！」と言われました。最初の頃は、それでも緊張してマイクのコードを持って挨拶をしたり、名前を間違えたり、訳の分からない話をしたりとミスばかりでした。今は、紙が無い分棒読みにはならず、気持ちを投入して話をすることができ、また、目を見て話をすることができるようになりました。そうすると、「郷古ちゃんの話には、心があるよね！」と褒めてくれる仲間がいたり、「どこで話がつまずくのか心配して聞いているから、聞いている方が緊張するわ！」と心配してくれる仲間がいて、本当に感謝しています。諸先輩の方々からは「今日の挨拶、良かったね！」「今回のこは、いまいちだったね！」とご指導を頂いております。

さて、今年も今年。

色々と調べてみると、昨年（酉年）は商売繁盛・収穫の年で、今年（戌年）は守りの年。お付き合いできたお客様へのフォローの年。桃太郎にかけて、申年、酉年、戌年ということで、鬼退治に向けて仲間が揃う年とも書いてありました。会長を仰せつかって3年半、共存共栄、仲間づくりを常に目標にしてきた最後の年に、たまたまそんなことが書いてあるのを見つけて喜んでしまいました。昨年同様、我々青年部は仲間づくりを基本として、日々仕事と青年部活動に精励していきたく思います。

任期も残りわずかとなりましたが、会長として精一杯務めさせていただきますので、引き続き、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

会員皆様の今後の飛躍と、各会社様の益々のご発展、ご多幸を願ひまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

## チャリティ募金のご報告 ～ご協力、誠にありがとうございました～

会長 郷古孝雄

当会では、今年度の親善ゴルフコンペ時にチャリティとしてご協力頂いた募金額42,000円を（公財）日本ユニセフ協会へ寄付して頂くよう、12月14日（木）に河北新報社へ寄託しました。

ユニセフ（UNICEF：国際連合児童基金）は世界の子どものために活動する国連機関で、第2次世界大戦で被災した子どもへ緊急援助を行うことを目的に、1946年の第1回国連総会で創設されました。現在、ユニセフはすべての子どもたちの権利が守られる世界を実現するために、世界150以上の国と地域で、保健、栄養、水・衛生、教育、HIV/エイズ、保護、緊急支援、アドボカシー（政策提言）などの活動を実施しています。

今後もチャリティ募金を続けていきますので、皆様方のご協力をお願い致します。



平成29年12月15日  
河北新報朝刊

### ライフラインを支える使命

人々の暮らしを守る技術がマエザワにあります。



## 前澤工業株式会社

東北支店  
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号 TEL (022)298-7611

www.maezawa.co.jp

## 仙台と言えば… 玉虫塗

玉虫塗は、昭和初期に考案された仙台特産の高級漆器です。昭和7（1932）年に、国の初めての試みとして仙台に設置された国立工芸指導所で、海外に輸出できる商品を作るために開発されたのがはじまりです。その後、昭和14（1939）年に、特許を得た現在の(有)東北工芸製作所に引き継がれました。

漆の色は通常「顔料」を使うため、性質上色が沈んで暗くなりがちですが、海外の生活にも馴染む明るさを出すよう試行錯誤を重ねました。その製法の特徴は、漆器本来の本堅地下地をほどこした後に、全面に銀粉を蒔き、最後に玉虫漆（染料を加えた透明な漆）を吹きつけて仕上げるといいます。木製素地や木乾漆素地に塗装を重ねて仕上げることで、玉虫の羽根のような豊かな色調と光沢があることから「玉虫塗」の名が付けられました。

昭和60（1985）年には、宮城県知事指定の伝統的工芸品にも選ばれ、近年は、朱や黒の玉虫塗なども開発されています。また、平成23（2011）年には、「戦国BASARA」「ジョジョの奇妙な冒険」など、話題のアニメとコラボレーションした商品を発表。震災後は国内外のデザイナーを起用した海外向けの新シリーズも展開しています。

### 原材料

木地、金胎、漆

### 主な作業工程

木固め→下地塗り→中塗り→銀粉蒔き→上塗り

### 主な製品

花瓶、文箱、菓子器、菓子鉢類、ボールペン



写真提供：宮城県

玉虫塗は、伝統を守りつつ、時代の変化に対応し、暮らしの中で使う工芸品として進化しています。ぜひ、使ってみてください。



## 集合住宅パイプシャフト用

# X-タユニット

特許出願中

- 1 製品をさらに軽量化!!
- 2 環境負荷の低減!!
- 3 メンテナンス性の向上!!

「水」の「安心」「安全」をお届けしています。

## 株式会社 タブチ

<本社 / 工場> 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南 2-1  
TEL 06-6708-0150 (代) FAX 06-6708-0210

商品のお問合せは

# 0120-481-130

<支店 / 営業所> 札幌・盛岡・仙台・北関東・新潟・千葉・土浦・さいたま・多摩  
東京・横浜・静岡・金沢・名古屋・大阪・神戸・岡山・広島・福岡・南九州・沖縄

ホームページは

こちら▼



## PUMくんの「これ知ってる？」



## 「お茶の歴史」

寒い朝に、熱いお茶を飲むと身も心も温まりますし、休憩時にお茶を飲めば、ホッと一息つくことができます。

平成17年9月号で「緑茶」について、成分を中心に紹介しましたが、今回はその歴史についてご紹介します。

### □お茶の発祥

紀元前2800年頃、中国が発祥の地といわれています。

中国最古の薬物書である『神農本草経』にお茶の記述があるそうです。神農は、古代中国の神といわれ、草木の薬効を調べるために自らの体を使い、何度も毒にあたっては茶葉の力で解毒したといわれています。「お茶を一服」というのは、このことに由来するようです。

### □日本のお茶の歴史

#### ・平安時代初期

日本最古の喫茶記録は『日本後紀』の「弘仁6（815）年4月22日、嵯峨天皇に大僧都永忠が近江の梵釈寺において茶を煎じて奉った」と記述されており、これが、わが国における日本茶の喫茶に関する最初の記述といわれています。当時のお茶の製法は、『茶経』（中国の茶書）にある餅茶（蒸した茶葉を臼でつき乾燥させ、固められたもの）だったようです。お茶は非常に貴重なものでした。

#### ・鎌倉時代

建久2（1191）年、臨済宗の開祖である栄西が、中国（宋）から日本に帰る際に、修行の眠気覚ましに使われていたお茶の種を持ち帰ってきたことがきっかけで、僧や貴族の間に普及し始めました。

#### ・江戸時代

お茶が、ようやく庶民にも普及しました。

江戸中期の元文3（1738）年に永谷宗円によって、現代の煎茶の基礎となるものが考案されました。当時は、富裕層が抹茶を楽しみ、一般庶民は粗末な煎茶を飲んでいる時代でしたが、宗円は15年かけて考案した永谷式煎茶製法により、茶色だったお茶の色を美しい緑色に変え、香りも味も圧倒的に優れた品質の良い煎茶をつくり出しました。また、天保6（1835）年に、山本山の六代山本嘉兵衛が、玉露を発明しました。

#### ・明治時代

お茶は主に山間部で生産されていましたが、今の静岡県の牧之原台地などの平坦な土地にも、茶畑ができるようになりました。

#### ・大正時代

大正13（1924）年に、三浦政太郎、辻村みちよが茶葉からビタミンCを発見しました。

近年、お茶はインフルエンザ感染をはじめとする病気の予防や、健康維持への効果について多くの研究成果が発表され、健康飲料として世界的に注目されています。また、無糖でノンカロリーのため、「ご飯」や「おやつ」との相性が良く、しかも、必要な成分がバランスよく含まれています。

力仕事やスポーツをする時には、カフェインを多く含む煎茶がお勧めです。熱めのお湯に入れて、カフェインをたくさん抽出して下さい。カフェインが筋肉を刺激してくれるそうです。





## 「イラ・フォルモサ」台湾

(ポルトガル語で麗しき島)

(株)同和設備工業所 代表取締役社長  
宮城県管工業協同組合  
理事 菅原 雅美

今回は、グルメとレトロな街並み、どこもかしこも魅力にあふれ、見る風景、出会う人々すべてが温かく、何度訪れても新しい思い出に刻まれていく台湾を2年振りにぶらり旅してきました。

羽田空港からANA12時40分発のフライトで、台北(松山)空港15時50分着。時差があるので、現地に着くと1時間前になり、時間を得た気分になる。

空港を出ると、日本より寒く感じ(14℃)、早々にタクシーでホテルに向かう。松山空港から市街地までは車で約15分。近くで助かる。ホテル(慶華大飯店)にチェックインし、休憩後、18時よりフカヒレ・アワビ等の専門店(頂翅魚翅餐廳)で夕食。1人分2080元(日本円で約8千円)のコースを頂き大満足。夜市を散策してホテルに戻り、1日目終了。



2日目、小雨(14℃)。9時30分、レンタカーでホテルを出発。台北市の北東に位置する金宝山にある、大好きな歌手テレサ・テンが眠る場所へ3年振りの墓参り～野柳風景特定区(東シナ海に突き出た岬で潮風や荒波の浸食により作り出された奇岩・怪石群が広がる素晴らしい風景が見られる。ネットで見て下さい)～基隆(港町で有名。昼食に海鮮料理を頂く)～海岸沿いを走りながら十份に(ここは天燈祭で有名な町で線路沿いに商店があり、商店街のまん中を列車が通る面白い線路です)～台北に戻り、足つぼマッサージ(660元)を受け、夕食に台湾料理(欣葉古味今品創始店で1人分1600元のコース)を頂いた後ホテルへ。

3日目も小雨(14℃)。9時15分にホテルを出発し、レンタカーで台北近郊の淡水(美しい夕日と異国情緒に魅了されるヴェニス。雑貨店や食べ物屋が建ち並ぶノスタルジックな街)へ。おしゃれなデートスポットになっているフィッシャーマンズワーフ(パイブリッジ)を散策。～北投(台湾最大の温泉郷)で昼食(130元)後、地熱谷温泉公園～陽明山(台湾で唯一の国家公園。四季折々の素晴らしい自然が楽しめる)～士林官邸正館(蒋介石夫婦の過ごした家)を巡り、ホテルで少し休憩してから夕食(龍都酒樓 広東ダック等1000元)。食後にカラオケへ。日本の歌が多く、思わず「つぐない」を熱唱してしまった。その後はホテルに戻りグッスリ。



4日目は曇り(15℃)。9時にホテル出発。この日は郊外の鶯歌(台湾最大の陶磁器の街。約200軒もの窯元や工房が集まっている)～総統府(台湾の政治の中核・1912年に日本総督府として建設が始まり、7年後の1919年竣工。その後1949年に台湾総督府として使われるルネッサンス様式の歴史的建築物)～お土産を求めて、今回お世話になった台北でお茶屋を営んでいる沼田さんの店へ。お茶・烏龍茶焼酎・マンゴー乾片を購入後、台湾で1番人気のホテル大倉でパイナップルケーキを購入。ホテルに戻り、帰りの準備。沼田さんに招待頂き、夕食に台湾伝統料理をご馳走になり、台湾最後の夜を満喫した。

最終日、曇り(14℃)。ホテルを10時に出発して松山空港へ。13時30分発のフライトで、羽田空港17時30分着。東京駅19時40分発はやぶさ105号、仙台駅21時35分着。無事解散。

今回、台湾の台北市街と郊外を旅して、人柄・街並み・風景、どれをとっても最高に良い所だと改めて感じた。また近いうちに行ってみよう。今度は暖かいときに…。

加ダイトの  
迂回ユニット

あらゆる局面に対応する  
GX形 B・Bユニット

少ない資材、少ない継手数で多種多様な障害物を迂回します。

ロングベンド

ニーズに技術で応える  
株式会社 加ダイト  
URL: <http://www.kurodite.co.jp/>

仙台営業所 仙台市青葉区卸町1-6-15(卸町セントラルビル)  
〒984-0015 電話(022)283-5959  
営業本部 愛知県高浜市八幡町1丁目1番地1  
〒444-1302 電話(0566)53-0901

### 用途に合わせて選べる TAKの水道管シリーズ

製造、販売

- ステンレスプレファブ鋼管
- 鋼管プレファブ管
- 伸縮可撓継手
- 硬質塩化ビニルライニング鋼管
- 水輸送用塗覆装鋼管
- スネークジョイント
- 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
- 水道用ポリウレタン塗覆装鋼管
- フッ素樹脂ライニング鋼管
- ポリエチレン粉末ライニング鋼管
- 集合住宅給水システム
- 特殊ダクト
- ナイロンコーティング鋼管
- 鋼管継手・鋼製プレファブ管

株式会社 多美製作所 本社 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東2丁目2番1号 木村第一ビル TEL.(06)6746-4620 FAX.(06)6744-6052  
仙台営業所 〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目字左近堀10番1 TEL.(022)288-2161 FAX.(022)288-2164

<http://www.tak-ss.co.jp/>

薬液飛散防止と環境保全対策に  
ASAHIAN 二重管がお応えします。  
二重管・継手 (特許第4817953号)

ASAHI  
YUKIZAI

BASIC DESIGN ELEMENT

旭有機材株式会社 仙台営業所  
仙台市青葉区二日町12番地30号  
tel022-213-3911 仙台勾当台西ビル2F  
fax022-213-3912

## 組 合 の う ご き

11月1日(水)・人事発令

- ・第55回技能五輪全国大会宮城県選手団結団式に渡辺(皓)理事、藤井専務理事外出席
- ・平成29年度仙台市指定給水装置工事事業者研修会に小島工務部次長出席

11月2日(木)・第15回地域活性PFIフォーラムに佐竹理事長出席

11月3日(金)・「仙台市下水道フェア2017」開会式に佐竹理事長、藤井専務理事外出席、上下水道委員会の松岡委員長、郷古委員外が従事

11月6日(月)・広報委員会開催

※協議事項

- ① “みやかん” 初冬号の発刊について
- ② “みやかん” 新春号寄稿者の選定について

- ・平成29年秋の叙勲伝達式にて手戸相談役が瑞寶小綬章を受章

11月7日(火)・上下水道委員会開催

※報告事項

- ①平成29年度工事業の予算と上半期実績(4月～9月分)
- ②水道フェア2017報告
- ③ものづくりフェスタinみやぎ2017報告
- ④仙台市下水道フェア2017報告

※協議事項

- ① 4者間(水道局・建設局・水道サービス公社・上下水道委員会)意見交換会の開催について

11月8日(水)・平成29年秋の叙勲伝達式にて渡辺(皓)理事が旭日雙光章を受章、天皇陛下に拝謁す

11月9日(木)・11月度役員会開催

- ①庶務報告
- ②共同事業実績報告
- ③広報委員会報告
- ④創立70周年記念ゴルフコンペ実施報告
- ⑤上下水道委員会報告
- ⑥仙台市下水道フェア2017報告
- ⑦平成29年度技能検定実技試験の実施について
- ⑧平成29年度技能向上訓練(実技・学科部門講習会)の実施について
- ⑨平成29年秋の叙勲(瑞寶小綬章、旭日雙光章受章者)、平成29年度仙台市技能功労者表彰受賞者報告
- ⑩平成29年度地区連絡会ブロック会議報告
- ⑪第2・四半期決算報告
- ⑫第2・四半期監査報告
- ⑬職員人事(退職・中途採用)について

※協議事項

- ①平成30年新年祝賀会の開催について

※その他

- ①職員互助会研修旅行について

- ・安全運転管理者等講習に白戸資材部次長、鹿又工事課長出席

11月13日(月)・組合員(株)北栄工業所代表取締役社長大泉敏男様葬儀に佐竹理事長外参列

- ・平成29年度宮城県職業能力開発関係表彰式に渡辺(皓)理事出席、席上、相澤十四男会長(株)相澤設備)が技能検定功労者として宮城県職業能力開発協会会長表彰を受賞
- ・第45回仙台市技能功労者表彰式が行われ、組合員藤倉設備工業(株)の佐々木将氏が同表彰を受賞
- ・建設業法令遵守等講習会に阿部経理係長出席

11月14日(火)・仙台市都市整備局と東北建専連宮城県支部との意見交換会に佐竹理事長出席

- ・(株)宮城県管工事会館監査役会に吉田常務理事、松岡理事出席
- ・平成29年度宮管親善ボウリング大会開催、組合員従業員等107名参加

11月15日(水)・仙台市水道局(水道事業管理者)への陳情会に佐竹理事長外出席

- ・仙台市下水道フェア2017「第16回“くらしと水”川柳コンクール」表彰式に藤井専務理事出席

11月17日(金)・大崎市管工事業協同組合創立40周年記念式典並びに祝賀会に佐竹理事長外出席

- ・「ものづくりフェスタinみやぎ2017」第3回運営委員会に須藤総務部次長出席

11月20日(月)・全管連第37回経営委員会に渡辺(皓)理事出席

11月22日(水)・宮城商工中金会役員会及び平成29年度通常総会に佐竹理事長出席

- ・仙台市下水道フェア2017「児童・生徒絵画コンクール」表彰式に佐竹理事長出席
- ・平成29年度宮城県建設雇用改善推進大会に藤井専務理事外出席、席上、組合員中央管工業(株)の黒田勉氏が第23回みやぎの建設技能グランプリ功労賞を受賞
- ・東北配管工事業協同組合平成29年度合同例会及び懇親会に藤井専務理事、小川扇町本部長出席

11月24日(金)・「仙台市下水道フェア2017」第2回実行委員会に佐竹理事長出席

11月27日(月)・平成29年度後期技能検定委員等打合せ会に藤岡正行社長(株)アトマックス)、相澤十四男会長(株)相澤設備)、福田幸穂社長(株)加納工業所)、小島工務部次長出席

11月28日(火)・4者間(仙台市水道局・同建設局・公益財団法人仙台市水道サービス公社・宮管上下水道委員会)意見交換会開催

11月30日(木)・(公財)給水工事技術振興財団第14回評議員会に渡辺(皓)理事出席

12月4日(月)・復旧・復興事業ゼロ災年末安全総決起大会に藤井専務理事外出席

12月6日(水)・(株)宮城県管工事会館第4回役員会に佐竹理事長、内海副理事長外出席

12月9日(土)・70周年記念座談会(その2)を実施

12月12日(火)・宮城県管工事業協同組合連合会千坂直人監事のご尊父千坂直郎様の葬儀に吉田常務理事参列

12月13日(水)・12月度理事会開催

※報告事項

- ①庶務報告
- ②共同事業実績報告
- ③上下水道に関する4者間(仙台市水道局・同建設局・(公財)仙台市水道サービス公社・宮管上下水道委員会)意見交換会について
- ④平成29年度親善ボウリング大会報告
- ⑤平成29年度年末年始及び寒波時における修繕体制について
- ⑥仙台市指定給水装置工事事業者の新規指定並びに排水設備工事事業者の新規承認について
- ⑦顧問税理士委託契約の期間満了に伴う更新について

※協議事項

①資材営業用「夢祭り」チケットの購入について

※その他

①年末年始休業について

②年末一時金の支給について

③事業承継税制の拡充について

④職員の採用計画について

12月14日(木)・全管連第239回正副会長・部長会議に渡辺(皓)理事出席

12月18日(月)・建設工事における労働災害防止に関する説明会に阿部経理係長出席

12月20日(水)・官公需受注対策セミナーに千葉総務課長出席

12月26日(火)・広報委員会開催

※協議事項

①“みやかん”新春号の発刊について

12月30日(土)・年末年始休業(～1月4日(木))

## 理事(役員)会報告

### —11月度役員会—

1. 日 時	平成29年11月9日(木)15:00～16:30
2. 場 所	宮城県管工業協同組合 3階 研修室
3. 出席者	理 事 佐竹理事長・内海副理事長・藤井専務理事・吉田常務理事 渡辺(皓)理事・外山理事・菅原理事・小林理事・渡辺(好)理事 井上理事・赤間理事・松岡理事・本山理事・小野理事 計14名 監 事 中鉢監事・大浦監事 計2名 事務局 小川扇町本部長・須藤総務部次長・小島工務部次長・千葉総務課長 計4名

#### 4. 議題及び議事経過

※報告事項

##### ①庶務報告

吉田常務理事より、組合の10月の主な会議及び行事等について報告され、一同了承した。

##### ②共同事業実績報告

小川本部長より資材と工事の各共同事業について、それぞれ10月度の実績と予算比、及び前年比等が報告され、一同了承した。

##### ③広報委員会報告

外山広報委員長より、11月6日(月)に開催した首題委員会において、機関誌「みやかん」初冬号の掲載予定記事と、翌新春号に掲載する新年挨拶の寄稿依頼先について審議した内容が報告され、一同了承した。

##### ④創立70周年記念ゴルフコンペ実施報告

菅原総務・厚生委員長より、10月12日(木)に開催した首題コンペについて、当日の参加人数、収支、成績等が報告され、一同了承した。

##### ⑤上下水道委員会報告

##### ⑥仙台市下水道フェア2017報告

松岡上下水道委員長より、11月7日(火)に開催した首題委員会において、平成29年度上半期の工事事業実績、「水道フェア2017」・「ものづくりフェスタinみやぎ2017」・「仙台市下水道フェア2017」の各出展状況と、11月28日(火)に行う予定の4者間(水道局・建設局・水道サービス公社・宮管上下水道委員会)意見交換会について協議した内容が報告され、一同了承した。

次いで、11月3日(金・祝)に開催された下水道フェアの様子と当組合の出展内容及び従事者等について報告され、一同了承した。

## 組合員のうごき

### ○組合員代表者変更

株式会社 北栄工業所 (No.75)

【平成29年11月8日付】



新 専務取締役 大 泉 雄 介  
前 代表取締役社長 大 泉 敏 男

### ○組合員所在地変更

黒澤建設工業 株式会社 仙台支店 (No.37)

【平成29年12月18日付】

新 〒984-0032

仙台市若林区荒井7丁目50番地の2

TEL 022-380-1731

FAX 022-207-9210

旧 〒983-0841

仙台市宮城野区原町3丁目5番24号 サカシタビル3階

TEL 022-299-1731

FAX 022-295-9210

⑦平成29年度技能検定実技試験の実施について

⑧平成29年度技能向上訓練（実技・学科部門講習会）の実施について

小島工事部次長より、平成30年2月7日(水)と8日(木)に予定されている平成29年度技能検定の建築配管実技試験実施計画と、その受験準備講習会を兼ねた技能向上訓練の実施予定〔学科講習1・2級合同／平成30年1月6日(土)・7日(日)、実技講習／平成30年1月13日(土)・14日(日)〕と収支予算等が説明され、一同了承した。

⑨平成29年秋の叙勲瑞寶小綬章、旭日雙光章受章者、平成29年度仙台市技能功労者表彰報告

吉田常務理事より、首題の各受章（賞）者について次のとおり報告され、一同了承した。

・平成29年秋の叙勲

瑞寶小綬章

手戸 喜郎 氏（元仙台市交通事業管理者・当組合相談役）

旭日雙光章

渡辺 皓 氏（全管連副会長・宮管連会長・当組合理事）

・平成29年度仙台市技能功労者表彰

佐々木 将 氏（藤倉設備工業(株)）

⑩平成29年度地区連絡会ブロック会議報告

藤井専務理事より、先の全体打合会での決定どおり3回に分けて開催した今年度のブロック会議について、各出席者、費用、会議内容等が報告され、会議記録を後日組合員へ送付して内容を周知することとし、一同了承した。

⑪第2・四半期決算報告

⑫第2・四半期監査報告

須藤総務部次長より、第2・四半期（平成29年4月1日～9月20日）の決算内容が報告された後、中鉢監事より、監査の結果について適正に会計処理されている旨が報告され、一同了承した。

⑬職員人事（退職・中途採用）

藤井専務理事より、平成29年5月8日付けで採用した職員が一身上の都合により10月31日付けで退職したこと、次いで、その補充要員として、11月1日付けで職員を1名採用したことが報告され、一同了承した。

※協議事項

①平成30年新年祝賀会の開催について

吉田常務理事より、首題祝賀会を平成30年1月11日(木)に「勝山館」において開催したい旨が提案されるとともに、来賓の案内先や次第等が説明され、一同了承した。

※その他

①職員互助会研修旅行について

藤井専務理事より、首題の件について、職員を3班に分けて実施したい旨、また、その実施期間、旅行先、費用、参加予定数等が説明され、一同了承した。

なお、渡辺(皓)理事より、70周年記念として位置付けて実施するよう助言され、一同了承した。

## －12月度理事会－

1. 日 時	平成29年12月13日(水)16:30～17:30
2. 場 所	江陽グランドホテル 3階 羽衣の間
3. 出席者	理 事 佐竹理事長・内海副理事長・藤井専務理事・吉田常務理事 渡辺(皓)理事・外山理事・菅原理事・小林理事・渡辺(好)理事 井上理事・赤間理事・松岡理事・本山理事・小野理事 計14名 事務局 小川扇町本部長・須藤総務部次長・白戸資材部次長 小島工事部次長・千葉総務課長 計5名

4. 議題及び議事経過

※報告事項

①庶務報告

吉田常務理事より、組合の11月の主な会議及び行事等について報告され、一同了承した。

②共同事業実績報告

小川本部長より資材と工事の各共同事業について、それぞれ11月度の実績と予算比、及び前年比等が報告され、一同了承した。

③上下水道に関する4者間（仙台市水道局・同建設局・(公財)仙台市水道サービス公社・宮管上下水道委員会）意見交換会について

松岡上下水道委員長より、11月28日(火)に開催した首題意見交換会について、出席者、協議内容、当局から示された回答等が報告され、一同了承した。

④平成29年度親善ボウリング大会報告

菅原総務・厚生委員長より、11月14日(火)に開催した首題大会の参加者数や費用等について報告され、一同了承した。

⑤平成29年度年末年始及び寒波時における修繕体制について

小島工事部次長より、平成29年12月29日～平成30年1月3日迄の首題体制と寒波時の対応について説明され、一同了承した。

⑥仙台市指定給水装置工事業者の新規指定並びに排水設備工事業者の新規承認について

小島工事部次長より、仙台市指定給水装置工事業者として平成29年8月から11月末までの間に7社が新たに指定を受けた一方13社が指定廃止となり、11月末現在の指定業者数合計が589社になったこと、また、仙台市公認排水設備工事業者として平成29年12月1日付けで新たに4社が承認された一方5社が承認取消となり、同日現在の公認業者数が419社になっていることが報告され、一同了承した。

⑦顧問税理士委託契約の期間満了に伴う更新について

須藤総務部次長より、契約期間が満了する芳賀義春顧問税理士との契約更新について、従前同様の契約内容で、2年間の契約更新をしたい旨が提案され、一同了承した。

※協議事項

①資材営業用「夢祭り」チケットの購入について

小川本部長より、昨年同様、仙台公演の首題チケットを購入し、資材の営業用に活用して売上確保を図りたい旨が提案され、一同了承した。

※その他

①年末年始休業について

藤井専務理事より、今年度の年末年始休業について、平成29年12月30日(土)から平成30年1月4日(木)迄を休業期間としたいこと、なお、12月29日(金)は仕事納めとなるため、資材は午前中のみの営業としたいこと、緊急資材については各営業担当職員が適宜対応することが説明され、一同了承した。

②年末一時金の支給について

藤井専務理事より、今春の労使協定に基づいて支給する年末一時金について報告され、一同了承した。

③事業承継税制の拡充について

吉田常務理事より、税制調査会が検討している税制改正大綱がまとまれば、来年度から事業継承にかかる税の優遇措置が拡充される旨の情報が提供され、一同了承した。

④職員の採用計画について

藤井専務理事より、来春の東北学院大学卒業予定者を対象として、職員の募集活動を行っていることが説明され、一同了承した。

投稿



江戸時代考証

榎加納工業所 代表取締役社長  
宮城県管工業協同組合  
資材委員 福田幸穂

私はよく、好きでいろいろな歴史小説を読みます。特に池波正太郎の「鬼平犯科帳」シリーズや、山本周五郎の作品は好んで読んでいます。読んでいくうちに、江戸時代の武家の生活や庶民の生活が実際どうなのか興味がわき、江戸時代考証をしようと思いました。

江戸時代は、皆さんご存知のように、徳川家康が関ヶ原の戦いに勝利し、征夷大將軍となり、1603年に江戸幕府を開き、15代將軍徳川慶喜の大政奉還により明治政府が誕生する1868年までの約260年余の時代です。特筆すべきはこの260年間に鎖国という条件ではありますが、戦争というものが無く、平和な時代が続いたのは世界史でも大変めずらしい事であります。そして、元禄・化政年間の大衆芸能は世界に誇るべき芸術だと思います。

江戸時代考証などと言うと大それた事ですが、単なる雑学です。我々は、漠然と江戸時代は、身分制度が厳しく、封建社会で鎖国政策をとっていて、西洋に比べれば非常に文化が遅れている時代と思っ  
ていますが、例えば、江戸の人口は1721年 8代將軍徳川吉宗の時代には、町人だけで約50万人、それに武家・公家などを合わせると100万人に達していたと言われます。俗に江戸808町と言われますが、1744年には1678もの町がありました。1800年時点でのロンドンの人口が86万人、パリが54万人、北京が90万人、そしてニューヨークでは5万人と推定されており、江戸は世界でもトップクラスの大都市だったといえます。

そして、もう一つが、江戸時代の識字率は当時の世界でも一番ではなかったかという話です。皆さんがよく知っているのは「寺子屋」での庶民教育、武家社会では「昌平坂学問所」での四書五経の教育などです。この時代「売買」は何でも「計り売り」が基本でした。そのため生活していくためにも計算は必要不可欠なもので、農民にしても年貢米を納める時に、五公五民、又は四公六民と藩に米を納めなければならないので、必然的に計算ができなければならなかったし、商売を行う町人は九九だけではなく、一桁の割り算も必要だったので、寺子屋で習っていました。同時代の西洋では、イギリスの都市部での就学率が20%ぐらい。フランスでは2%程度でした。日本の都市部での識字率は80%以上、全国平均でも60～70%はあったと考え、江戸時代の教育がいかに優れていたかが分かります。又、明治維新直前の寺子屋は、全国に1万6560軒あったという統計もあり、これは現在の小学校の数(約2万校)と並ぶ数ではないでしょうか。

私たちの上下水道の話です。仙台にも伊達政宗が1620年に築いた「四ツ谷用水」があり、NHKのテレビ番組プラタモリで放送されましたが、本流と支流を合わせて40kmを超える用水が人々の生活を支えていました。江戸の水道は、天正18(1590)年にさかのぼる古い歴史があり、その後、寛永6(1629)年頃には、井の頭池や善福寺池、妙正寺池などを水源とする神田上水として完成しました。完成した時には、地中に埋められた木製の伏樋(配水管)の総延長が67kmという本格的な上水道に成長していました。昔の水道は自然流下方式で、地下の配水管の中を流れていくだけですので、水を使う時には「水道榭」とか「水道井戸」とか呼ばれた穴からつるべを落として水を汲み上げていました。よく時代劇のテレビなどを見ていると、長屋のおかみさんたちが井戸の廻りで洗濯している場面がありますが、その井戸が「水道榭」と呼ばれたものです。家庭で水栓を開ければ水が出てくる現代とは、雲泥

**人々の暮らしに欠かせないインフラを支えている誇り。**  
 水道用ゴム輪・フランジパッキン・ポリエチレンスリーブ・サンエコシート・埋設シート・管明示テープ・ローケーティングワイヤー

水道用ゴム輪 フランジパッキン ポリスリーブ 溶剤浸透防護スリーブ 埋設シート 管明示テープ

日本水道協会第1種検査工場 ISO9001:2008(本社・滋賀工場) ISO14001:2004(滋賀工場) 認証取得

**サンエス護謨工業株式会社** 仙台支店  
 〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目字柳堀 2-1  
 TEL 022-287-2601 FAX 022-287-5383

**ダクタイル管** 日本鑄鉄管(株) 特約店

**ナンブ** 株式会社 **ナンブ**

代表取締役 植原文夫

(本社) 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里3-6-7 電話 03(5809)0562(代) FAX03(5809)0563  
 (東北営業所) 〒981-3215 仙台市泉区北中山4-1-2 電話 022(379)4393(代) FAX022(379)4394

の差があります。

そのほか玉川上水などが造られ、江戸の生活用水を潤していました。おかげで地下に埋められた配水管の総延長が150kmに及び、給水人口、給水面積として世界最大の給水システムに発達しました。また、複雑な水道システムを維持するために、水番人という水道専門の技術者もいたと聞いています。

下水道では、排泄物は汲み取り式で、汲み取られた排泄物は農園や水田で肥料として利用されており、これは窒素、磷、カリウム等を含む、優れた肥料でもありました。欧米では下水施設は発達していましたが、処理施設がないため、川や海へそのまま放流されていたと思われ、それに起因する疫病が度々発生していたようです。又、江戸の町では排泄物は、農家に持って行ってもらうのではなく、金を取って売り渡していました。長屋は共同便所なので大家に権利があり、1年間大人10人分で二分か三分（一両＝四分、一両は今の価値で10万円程度）でしたので、かなりの収入があったと思われます。住人は、季節ごとの野菜を受け取る方法でした。

生活排水は、水は貴重だったので使用量が少ないのと、洗濯排水、米のとぎ汁や茶碗を洗う程度の排水で、どぶや堀に流していく方法でしたが、現在のように油汚れ、合成洗剤や石けん水を流すわけでもないのに、川に流れても汚染の原因にはなっていませんでした。

こうして、時代考証をしていくと、武家社会の風習、町人の生活などが分かり、時代劇のテレビや映画が楽しく、興味深く見るできるようになります。

時代に答える製品で  
安心・安全な水を届けます。

GXソフト NSバタ ラクエア

充水機能付 町野式口金内蔵

水道用バルブから浄水装置まで

SGS 株式会社 清水合金製作所

仙台営業所 仙台市若林区河原町1-5-1 ハイソ河原町 TEL 022-217-1312 FAX 022-217-1320  
本社(滋賀県彦根市)・札幌・青森・東京・新潟・名古屋・大阪・中国・九州

株式会社 **キッツ** の  
給水装置用製品

- サドル付分水栓
- ボール止水栓
- 甲形止水栓
- 逆流防止弁
- 青銅製継手
- 水道用ポリエチレン管金属継手 (KCPジョイント)
- 塩ビ管用伸縮可とう式継手 (ルークジョイント)
- フレキシブル継手
- 給水・給湯樹脂管用ワンタッチ継手 (クリアロックS)
- メータユニット

日本で最初に ISO 9001 認証取得 ■ お問い合わせは 東北給装事務所 平980-0811  
株式会社 **キッツ** 仙台市青葉区一番町2-7-17 朝日生命仙台一番町ビル ☎022-224-5335 Fax 022-224-5336 ホームページ <http://www.kitz.co.jp>

The next quality. The next performance.

**GENEX**

For Earth, For Life  
Kubota

株式会社 **クボタ** パイプシステム事業部

# 健康だより

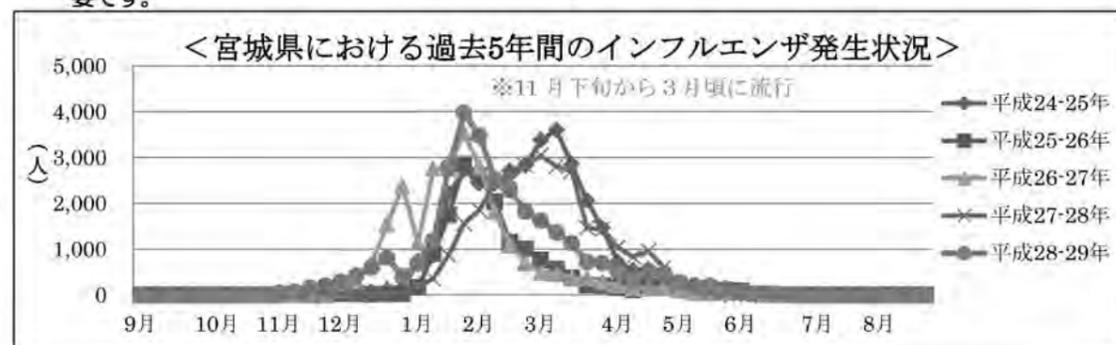
## みんなで予防！インフルエンザ！！

平成29年10月12日  
宮城県疾病・感染症対策室

### 1 インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気で、例年11月下旬から3月頃まで流行し、1月から2月に流行のピークを迎え、4月から5月にかけて減少します。今シーズンは、9月にインフルエンザによる学級閉鎖が発生していることから、今後は更に感染予防を心がけましょう。

症状としては、38℃以上の発熱、咳、のどの痛みに加えて、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。特に基礎疾患(持病)のある方や乳幼児、高齢者は重症化することもあるので注意が必要です。



### 2 予防のポイント

#### ①手洗い・うがいを心がけましょう

石けんによる手洗いは、手指についたウイルスの除去に有効です。アルコール製剤による手指消毒も効果があります。特に外出後は手洗い・うがいを徹底しましょう。

#### ②咳エチケットを心がけましょう

インフルエンザの主な感染経路は、咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴による飛沫感染です。咳やくしゃみが出る時は、マスクをしたり、咳やくしゃみを他の人に向けて発しないようにするなど咳エチケットを心がけましょう。

#### ③室内を適度な湿度に保ちましょう

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使用し、適切な湿度(50~60%)に保つことも予防に効果的です。

#### ④ワクチン接種を検討しましょう

ワクチン接種は、発病する可能性の低減と、インフルエンザにかかった場合の重症化防止に有効とされています。ワクチン接種による効果が出現するまでに2週間程度かかるといわれているため、毎年12月中旬までのワクチン接種を検討しましょう。  
※インフルエンザワクチンの接種については医療機関にお問い合わせ下さい。

#### 【参考となるホームページ】

- 厚生労働省「インフルエンザQ&A」 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou01/qa.html>
- 政府広報オンライン「インフルエンザの感染を防ぐポイント」 <http://www.gov-online.go.jp/useful/article/200909/6.html>

# 国税だより

「給与支払事務所等の移転届出書」について、移転後の給与支払事務所等の所在地の所轄税務署長への提出が不要とされました。

この改正は、平成29年4月1日以後の給与支払事務所等の移転について適用されます。

## (1) 改正前の制度の概要

国内において給与等の支払事務を取り扱う事務所、事業所その他これらに準ずるもの（以下「給与支払事務所等」といいます。）を移転した者は、その事実について一定の場合を除き、「給与支払事務所等の移転届出書」を移転前及び移転後の給与支払事務所等の所在地の所轄税務署長に提出する必要があります。

## (2) 改正の内容

「給与支払事務所等の移転届出書」について、移転後の給与支払事務所等の所在地の所轄税務署長への提出が不要とされました。このため、平成29年4月1日以後の移転に係る当該届出書については、移転前の給与支払事務所等の所在地の所轄税務署長へのみ提出すればよいこととなります。

財産形成非課税住宅（年金）貯蓄申告書を提出した個人につき災害等の事由が生じた日から同日以後1年を経過する日までの間に、当該災害等の事由が生じたことにより当該個人が勤労者財産形成住宅（年金）貯蓄の払出しを行う場合には、一定の要件の下、その払出しをした日に支払われる当該勤労者財産形成住宅（年金）貯蓄に係る利子等に対する課税及び同日前5年以内に支払われた当該勤労者財産形成住宅（年金）貯蓄に係る利子等に対する遡及課税を行わないこととされました。

この改正は、平成29年4月1日以後に行う勤労者財産形成住宅（年金）貯蓄の払出しについて適用されます。

## (1) 改正前の制度の概要

勤労者財産形成住宅貯蓄について、住宅の取得又は増改築のための支払に充てる以外の目的で払出しが行われた場合又は勤労者財産形成年金貯蓄について、所定の年金の支払方法以外の方法により払出しが行われた場合には、勤労者財産形成住宅（年金）貯蓄非課税制度の適用を受けることができません。

これらの場合には、払出しが行われた日に支払われる利子等及び同日前5年以内に支払われた利子等について課税されることとなっており、その払出しが行われた日において利子等の支払があったものとして所得税の源泉徴収が行われます。

## (2) 改正の内容

財産形成非課税住宅（年金）貯蓄申告書を提出した個人につき、次のイからホに掲げる事由（以下「災害等の事由」といいます。）が生じた日から同日以後1年を経過する日までの間に、当該災害等の事由が生じたことにより当該個人が勤労者財産形成住宅（年金）貯蓄（以下「財形非課税貯蓄」といいます。）の払出しを行う場合（当該災害等の事由が生じたことによりその払出しを行うことについて所轄税務署長の確認<sup>(注)</sup>を受けたときに限ります。）には、その払出しをした日に支払われる利子等に対する課税及び同日前5年以内に支払われた利子等に対する遡及課税を行わないこととされました。

(注) 所轄税務署長の確認を受けようとする当該個人は、災害等の事由が生じた日から11月を経過する日までに、当該災害等の事由が生じたことについて税務署長の確認を受けたい旨の申出書を当該個人の住所地の所轄税務署に提出する必要があります。

イ 当該個人が居住の用に供している家屋であってその者又はその者と生計を一にする親族が所有しているものについて、災害により全壊、流失、半壊、床上浸水その他これらに準ずる損害を受けたこと。

ロ 当該個人が医療費を支払った場合において、その者又はその支払の時にその者と生計を一にする親族のためにその年中に支払った当該医療費の金額の合計額が200万円を超えたこと。

ハ 当該個人が配偶者と死別等をし、所得税法に規定する一定の寡婦又は寡夫に該当することとなったこと。

ニ 当該個人が特別障害者に該当することとなったこと。

ホ 当該個人が雇用保険法に規定する特定受給資格者又は特定理由離職者に該当することとなったこと。

## (3) 適用時期

上記(2)の改正は、平成29年4月1日以後に行う災害等の事由による財形非課税貯蓄の払出しに係る利子等について適用されます。

なお、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの間に財形非課税貯蓄の払出しを行った際に、当該財形非課税貯蓄に係る利子等について徴収された所得税の額がある場合に、その払出しが災害等の事由によるものであるときは、当該払出しを行った当該個人は、平成30年3月31日までに、納税地の所轄税務署長に対し、その徴収された所得税の額の還付を請求することができることとされました。

（特定増改築等）住宅借入金等特別控除の適用を受ける住宅が災害により居住の用に供することができなくなった場合に、災害により居住の用に供することができなくなった年以後の当該住宅に係る住宅借入金等特別控除の適用年（一定の場合に該当した年以後は適用できません。）について、住宅借入金等特別控除の適用を受けることができることとされました。この改正は、平成29年分以後の所得税について適用されます。また、所要の経過措置が講じられます。

特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用対象となる工事に特定断熱改修工事等と併せて行う特定耐久性向上改修工事等が加えられました。

この改正は、増改築等をした居住用家屋を平成29年4月1日から平成33年12月31日までの間に自己の居住の用に供する場合について適用されます。

（特定増改築等）住宅借入金等を有する場合の所得税額の特別控除について、適用期限（改正前：平成31年6月30日）が平成33年12月31日まで延長されました。

外国金融機関等の債券現先取引等に係る利子等の課税の特例が拡充されました。この改正は、一部を除き、平成29年4月1日以後に開始する債券現先取引等につき支払を受ける利子及び貸借料等について適用されます。

## (1) 改正前の制度の概要

外国金融機関等が、一定の債券に係る債券現先取引又は一定の有価証券に係る証券貸借取引につき、特定金融機関等から支払を受ける利子等については所得税が課されません。

## (2) 改正の内容

イ 特定金融機関等の範囲に、主としてコール資金の貸付け又はその貸借の媒介を業として行う者のうち一定のもの及び金融商品取引清算機関が加えられました。

ロ 外国金融機関等の範囲に、金融商品債務引受業を営む外国法人が加えられました。

ハ 非課税の対象となる所得の範囲に、外国金融機関等以外の外国法人（特定金融機関等の関連者<sup>(注)</sup>及び租税条約等の相手国等以外の国又は地域の法人を除きます。）が特定金

融機関等との間で振替国債を用いて行う取引期間3月以内等の要件を満たす債券現先取引で、平成29年4月1日から平成31年3月31日までの間に開始するものにつき支払を受ける利子及び貸借料等が加えられました。

(注) 「関連者」とは、特定金融機関等との間に直接・間接の持分割合50%以上の関係にある者及び実質支配・被支配関係にある者をいいます。

ニ 非課税の対象となる所得の範囲の拡充に伴い、非課税の適用手続等について所要の措置が講じられました。

### (3) 適用時期

上記(2)の改正(ハを除きます。)は、平成29年4月1日以後に開始する債券現先取引等につき支払を受ける利子及び貸借料等について適用されます。

株式分配を配当所得の対象となる剰余金の配当等から除外した上、法人の株主等が適格株式分配に該当しない株式分配により金銭その他の資産の交付を受けた場合において、その金銭その他の資産の価額の合計額がその法人の資本金等の額のうちその交付の基因となったその法人の株式等に対応する部分の金額を超える場合におけるその超える部分の金額は、配当等とみなす等の措置が講じられました。

この改正は、平成29年4月1日以後に行われる株式分配について適用されます。

確定拠出年金法の老齢給付金として支給される一時金に係る退職所得控除額の計算の基礎となる組合員等であった期間に、確定拠出年金以外の制度から資産又は脱退一時金相当額等の移換があった場合におけるその移換を受けた資産又は脱退一時金相当額等の額の算定の基礎となった期間のうち、加入者の年齢が60歳に達した日の前日が属する月後の期間及び確定拠出年金の運用指図者期間と重複している期間を含めることとされました。

この改正は、平成29年4月1日から適用されます。

### e-Tax を利用した源泉所得税の納付について

源泉所得税の納付に当たっては、国税電子申告・納税システム(e-Tax)を利用して所得税徴収高計算書データを送信することにより、ダイレクト納付やインターネットバンキングなどによる電子納税が可能となっています。

これに加えて、平成29年6月からは、e-Taxを利用して所得税徴収高計算書データを送信することにより、インターネットを利用したクレジットカード納付も可能となる予定です。

クレジットカード納付の概要等につきましては、国税庁ホームページ【[www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)】をご覧ください。

源泉徴収についてお分かりにならない点などがありましたら、ご遠慮なく税務署にお尋ねください。

- > 国税庁ホームページでは税に関する情報を提供しています。【[www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)】
- > 源泉所得税の納付は電子納税で!! e-Tax(イータックス)ホームページ 【[www.e-tax.nta.go.jp](http://www.e-tax.nta.go.jp)】

 この社会あなたの税がいきている

発行 / 国税庁

## 広瀬川に架かる橋を訪ねて

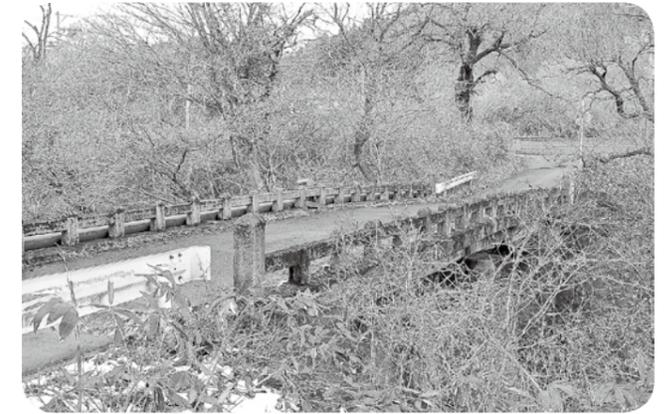
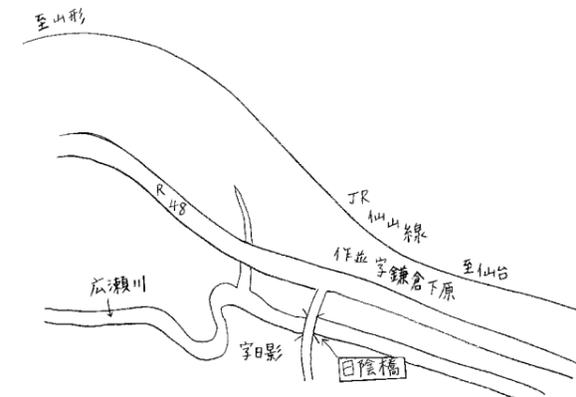
平成25年新春号の“みやかん”から、広瀬川に架かる橋をご紹介します。

広瀬川は、仙台市青葉区の関山峠付近を源流に仙台市内のみを流れ若林区日辺で名取川と合流します。幹川延長が45.2km、(生活用の小さい橋を除き)44本の橋が架けられています。

### 日陰橋

日陰橋は青葉区作並字鎌倉下原と作並字日影を結んでおり、長さ20.1メートル、幅員4.2メートルで、昭和33(1958)年に完成したものです。この橋は、国道48号線から20~30メートル脇道に入った市道にあります。小さな橋なので、夏季に草が生い茂ると、橋が草に隠れてしまいます。

なお、平成29年7月に仙台市建設局がまとめた「仙台市橋梁長寿命化修繕計画」の中で、日陰橋は「ひびわれ・断面補修、防護柵補修」が必要とされる[Ⅲ：早期措置段階]と認定されており、時期は未定ですが、修繕が計画されているそうです。



〔写真撮影：(有)星川工業所 星川 猛 氏〕

**NICHIEI INTEC**

大ヒット  
大反響!

日栄インテック株式会社 URL: [www.nichieintec.jp](http://www.nichieintec.jp)

本社 〒116-0011 東京都荒川区西尾久7-57-8

日栄インテック

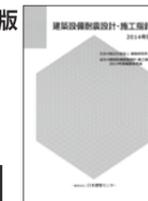
検索

国の指針に基づいた安全性と  
施工性の規定に適合した商品です。

施工指針2014年版  
に適合

振れ止めエースハンガー  
配管用耐震補助金具

各種配管の振れ止め  
最適な耐震補助金具ユニット



— 今月の諺 —

「<sup>えいすい</sup> 潁水に<sup>みみ</sup> 耳を<sup>あら</sup> 洗う」

（「潁水」は、中国の川の名前）（許由は堯帝から天下を譲るといわれて耳が汚れたと言って、潁水で自分の耳を洗ったということから）自分の行いを清く保つことのたとえ。また、世俗の栄達をひどく嫌うことのたとえ。

— 読んでみよう！書いてみよう！ —

一、次の漢字の読みを（ ）に書いてみて下さい。

- 1 神酒（ ）
- 2 神輿（ ）
- 3 神楽（ ）
- 4 神戸（ ）
- 5 神馬（ ）

二、次の文中のカタカナを（ ）に漢字で書いてみて下さい。

- 1 アタタかく見守る。 ( )
- 2 今年の冬はアタタかい。 ( )
- 3 工場の組み立て作業のキカイ化を推進する。 ( )
- 4 彼はキカイ体操の選手だ。 ( )
- 5 研修に参加するキカイがあった。 ( )

三、次の（ ）に漢字を入れて四字熟語を完成させてみて下さい。

- 1 ( ) 気 揚 ヲ
- 2 以 心 ( ) 心

※解答は36頁です。

編集歳時記  
(2018年新春号No.477)

秋も深まり、今年も妻の実家で干し柿を作る時期がやって来た。妻の実家には大きな柿の木があり、11月上旬になると、はしごに登り柿を収穫し、皮をむき、紐に結んで軒下に吊すという作業を3週間ほどかけて行う。年によってばらつきはあるものの、毎年1000個以上の干し柿が作られ、軒下に大量の柿が吊されている姿はなかなか圧巻である。完成した干し柿は、売ったりするわけではないが、親戚に送ったり、作る時に手伝ってくれた近所の人に配ったりすると、家で食べるにはちょうどいいくらいの量となる。

不思議なもので、甘柿で干し柿を作るより渋柿で干し柿を作った方が甘くなるという話を聞いた。甘柿はスーパーなどで販売されているものしか食べる機会がないので、普通に考えれば、売っている甘い甘柿で作った方が甘くなりそうなものだが、実は甘柿より渋柿の方が糖分が多いらしいのだ。だが、知っての通り、渋柿は生で食べられたものではない。収穫して皮をむくまでは同じだが、一方はそのまま食べることができ、一方は1カ月ほど風通しのいい場所に渋が抜けるまで吊しておかなければならない。後者は時間がかかるが、その反面、時間を置くことにより甘く長期保存可能なものになる。人それぞれ好みはあるだろうが、私はどちらも好きだ。

一概には言えないが、夏場に収穫する野菜より、秋に収穫する作物は長期間保存することができるものが多いのではないだろうか。個人的に夏といえば、なす、トマト、きゅうり、秋といえば、じゃがいも、かぼちゃ、にんじんあたりのイメージがある。あくまでも自分のイメージなので、実際の収穫時期とは違っているかも知れないが、そう考えると冬直前の秋に長期保存可能な野菜が収穫できるのは理にかなっている。しかし、この時期になると収穫直前の作物を荒らされる危険もある。畑は猿やイノシシ、タヌキなどに荒らされるし、柿は渋柿のままでは食べられる危険は少ないが、せっかく手間暇かけて吊して食べる直前あたりになると、ハクビシンが軒下のおいしいところを持って行く。やつらも生きていくのに必死なのだから仕方がないと言えば仕方がないが、やっぱり悔しいので横取りされないように対策をする。毎年そんなことをしているうちに秋から冬になり、1年が終わっていくのだった。

広報委員  
遠藤 義郎 (株丸浩設備工業)

Materials Maglc

# 日立密閉形隔膜式膨張タンク

耐震強度大幅アップ<sup>®</sup>(第二種圧力容器構造規格品)

設計水平震度1.5G標準化(ケミカル又は埋込式J形アンカーボルト使用時)

機種一新

空調・給湯用膨張タンク機種統一

HITACHI

日立金属株式会社 北日本支店 <http://www.hitachi-metals.co.jp>  
〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央一丁目6番35号(東京建物仙台ビル) ☎(022)267-0216 FAX(022)266-7891



メータボックス

# NCP

「軽くて、強い」ノーマルタイプから防寒性能をプラスした防寒タイプまで、豊富なバリエーション展開で用途に合わせた最適製品を提供します。

日之出水道機器株式会社

本 社 福岡市博多区堅粕5-8-18(ヒノデビルディング) TEL(092)476-0777  
東 京 本 社 東京都港区赤坂3-10-6(ヒノデビル) TEL(03)3585-0418  
東北第2営業所 仙台市若林区卸町3-2-2 TEL(022)782-6571



防寒タイプ  
NCP-20D

## 諺・漢字コーナー【解答】

一. 1. みき 2. みこし 3. かぐら 4. こうべ 5. じんめ

二. 1. 温 2. 暖 3. 機械 4. 器械 5. 機会

三. 意気揚々 (いきようよう)

得意な様子。意気高らかな様子。例：「皇帝は意気揚々祖国に凱旋した」

以心伝心 (いしんでんしん)

言語や文字で表現せず、無言のうちに心から心に伝えること。

### アカギ式 配管支持金具



吊タン付



スリーブA



スリーブシール

配管支持金具の  
株式会社 **アカギ**

仙台営業所 / 〒984-0002 仙台市若林区卸町東4-1-19 Tel.022-287-7311  
本社 / 〒104-8251 東京都中央区新富1-19-2 Tel.03-3552-7331  
支店・営業所 / 全国主要都市

## 編集・発行

本年も誌面の充実に努めて参りますので、ご寄稿とご愛読下さいますよう心よりお願い申し上げます。

宮城県管工業協同組合 第43期 広報委員会

委員長	外山佳嗣	(仙台ガス水道工業(株) 取締役会長)
副委員長	赤間勇一郎	(株)赤間総業 代表取締役社長
副委員長	小野修司	(全栄興業(株) 代表取締役社長)
委員	鈴木史郎	(株)新東設備工業 代表取締役社長
委員	阿部祐光	(宮春工業(株) 代表取締役社長)
委員	遠藤義郎	(株)丸浩設備工業 代表取締役社長
委員	坪田達映	(坪田工業(株) 代表取締役社長)

専務理事 藤井秀男  
常務理事 吉田秀之